

学術資料マネジメント教育プログラム

分野	科目コード	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目 の 内 容	担 当 教 員
資料学概論	10PARa01	学術資料マネジメントの基礎	1	学術資料とは何か、研究者として学術資料とどのように向き合うのか等、学術資料を扱うための基礎的な知識・姿勢について学ぶ。遠隔授業教材による講義型授業。学術資料の本質的な意味理解し、専門性に留まることのない広い視野を身に付けるとともに、応用科目の前提となる知識を修得する。	
資料の分析調査	20PARb01	地域研究の方法	1	日本歴史研究専攻専門科目「集中講義B」と同一	
	20PARb02	資料の調査と活用	1	日本歴史研究専攻専門科目「集中講義A」と同一 ※2019年度開講なし	
資料の保存と管理	20PARc01	資料保存学	1	比較文化学専攻専門科目「文化資源研究特講」と同一	園田 直子 日高 真吾
	20PARc02	アーカイブズ学	2	日本文学研究専攻専門科目「アーカイブズ学集中講義」と同一	青木 睦 太田 尚宏 大友 一雄 加藤 聖文 西村 慎太郎 渡辺 浩一
資料と社会	20PARd01	学術映像の基本	1	映像資料の制作方法・その取り扱い方法について学ぶ。映像資料は研究者が「資料」を作成するという点で、他の資料と大きく異なる特徴を持つため、特に以下の二点についての学習を中心とする。 1.研究者は映像をどのように研究に役立てることができるのか。自然科学と文化科学の両方を対象にして、評価の高い科学映像を史的に考察することにより、学術映像に関する総合的なリテラシーを習得する。 2.その理解に基づき、受講生みずから短編の映像作品を制作する。この際、研究資料としての撮影方法・編集方法について技術的な問題についても学ぶ。	飯田 卓
	20PARd02	博物館コミュニケーション論	1	日本歴史研究専攻専門科目「集中講義C」と同一	